

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2016年39週 (9月4週 9/26~10/2)
愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

RSウイルス感染症、集団かぜの発生、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎、麻しん・風しん、B型肝炎ワクチンの定期接種化
病原体検出情報
定点医療機関コメント
インフルエンザ、感染性胃腸炎、マイコプラズマ感染症、RSウイルス感染症、手足口病、流行性耳下腺炎等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
結核(31)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、腸チフス(2)、デング熱(1)、レジオネラ症(6)、アメーバ赤痢(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(6)、侵襲性髄膜炎菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(6)、播種性クリプトコックス症(2)
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

RSウイルス感染症(図1)

39週の定点当たり報告数は1.16、38週131人 39週212人(うち0歳85人、1歳84人)で、2歳未満の報告数が全体の79.7%を占めています。

【参考ページ】RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

集団かぜの発生

【参考ページ】

岡崎市: 集団風邪(インフルエンザ様疾患)の発生(9月29日発表)(報道発表資料から閲覧できます。)

<http://www.city.okazaki.aichi.jp/index.html>

流行性耳下腺炎(図2)

39週の定点当たり報告数は0.93で、過去5年間で最も高い値となっています。また、流行性耳下腺炎は、ムンプス、おたふくかぜとも呼ばれ、最も多い合併症として髄膜炎があり、学校保健安全法(第2種感染症)で出席停止期間が定められています。38週98人 39週170人(1.73倍)です。

流行性角結膜炎(図3)

39週の定点当たり報告数は0.91、38週41人 39週32人(0.78倍)です。

麻しん・風しん(10月5日現在)

愛知県の2016年麻しん報告数は1件増えて2件、2015年は報告がありませんでした。全国の2016年38週までの累積報告数は114件です(2015年総報告数は35件)。

愛知県の2016年風しん報告数は20件、2015年総報告数は13件でした。全国の2016年38週までの累積報告数は104件です(2015年総報告数は163件)。

【参考ページ】2016年感染症発生動向調査への麻しん報告例第1~37週(国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/images/epi/measles/line1list20160921.pdf>

麻しん及び風しんの定期接種(第2期)対象者に対する積極的な勧奨等について(厚生労働省)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/mashin160901.pdf>

麻しん患者調査事業を実施しています

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl.html>

B型肝炎ワクチンの定期接種化について

10月1日から定期予防接種の対象疾病にB型肝炎が追加されました。

【参考ページ】定期予防接種の対象疾病に「B型肝炎」が追加されます。 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/vac.html>
予防接種情報(厚生労働省) http://www.nhlw.go.jp/stf/seisakuni tsuite/bunya/kenkou_i ryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/yobou-sesshu/

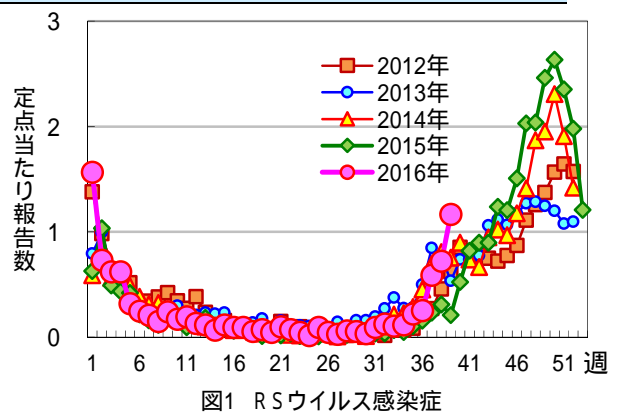


図1 RSウイルス感染症

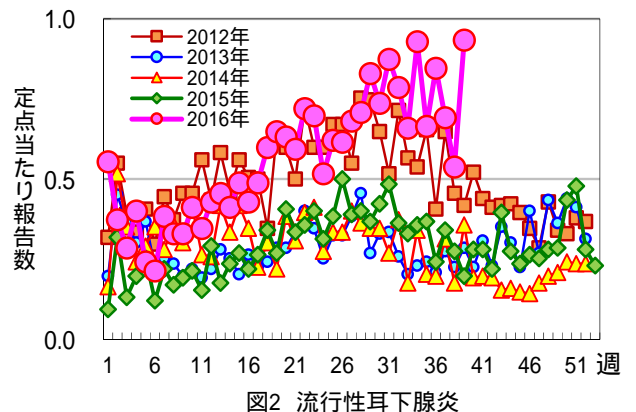


図2 流行性耳下腺炎

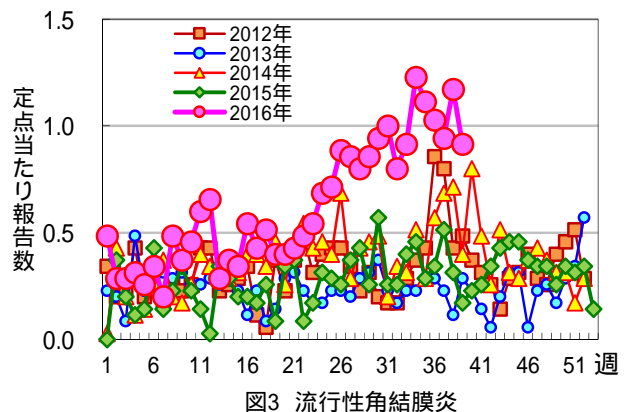


図3 流行性角結膜炎

病原体検出情報 2016年疾患別ウイルス検出速報 (2016年10月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ		** 麻疹・風疹
								2016/2017 シーズン	2015/2016 シーズン	
患者数	215	22	63	16	19	47	14	2	326	9(18)
CV-A4	1	-	16	-	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	7	2	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
CV-B1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
CV-B3	4	1	3	-	-	7	1	-	2	-
CV-B5	4	-	5	-	-	13	-	-	-	-
E-6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
E-30	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1pdm	-	-	-	-	-	-	1	-	93	(2)
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	-	51	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	1	-	99	(1)
MuV	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(3)
Rota A G1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	23	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Rota A G3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GI	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	108	1	1	-	-	5	3	-	-	-
SV	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	3	-	-	3	-	1	1	-	1	-
Ad-3	5	-	-	11	-	-	-	-	-	-
Ad-4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-5	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-19	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
検査中	17	7	18	0	7	9	3	2	6	4(8)
陰性	41	5	15	2	10	12	4	0	62	4(3)

*インフルエンザは2016/2017シーズン(2016年9月～)及び2015/2016シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、
 CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH1pdm: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、
 FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、
 FluB(山形): 同(山形系統)、HPeV: ヒトパレコウイルス、MuV: ムンプスウイルス、NV: ノロウイルス、
 Rota A: ロタウイルスA、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

カンピロバクター腸炎 2名(5歳、6歳)
 マイコプラズマ肺炎 3名(5歳、9歳、11歳)
 【一宮市 あさのこどもクリニック】
 マイコプラズマ感染症 23歳女 8歳男
 RSウイルス感染症 1歳男
 【一宮市 後藤小児科医院】
 16歳の男性が、A型インフルエンザでした。
 【稲沢市 胃腸科外科たちクリニック】
 RS 2名、アデノ1名、溶連菌3名、手足口1名
 で感染症少ないです。
 【犬山市 武内医院】

気管支喘息が増加しています。
 手足口病 1名
 流行性耳下腺炎やや減少しています。
 【江南市 みやぐちこどもクリニック】
 RSV 感染多し。
 ヘルパンギーナまだつづいています。
 ムンプス散発
 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
 19歳男 カンピロバクター
 17歳女 マイコプラズマ肺炎
 17歳女 マイコプラズマ感染症
 【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

市内の小中学校でマイコプラズマ感染症の流行
 がみられます。
 ヘルパンギーナまだ多くみられます。
 その他流行性耳下腺炎、手足口病等
 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
 ムンプス、RSVは多いようです。
 インフルBが1例出ました。
 夏カゼは収まりつつあります。
 【春日井市 春日井市民病院】
 RSウイルス多数
 アデノ、ムンプスも散発
 【春日井市 朝宮こどもクリニック】

10歳女のインフルエンザAが1例見られました。
 今季1例目です。
 【小牧市 志水こどもクリニック】
 手足口病が増えました。
 【半田市 ひいらぎこどもクリニック】
 手足口病が少し増えてきています。
 ムンプスも出てきています。
 【大府市 まえはらこどもクリニック】
 カンピロバクター腸炎 1名(10か月)
 【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

イムノエース RSV Neo(+)
 2か月男 5か月男
 E.coli(O119)+カンピロバクター 7歳男
 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
 マイコプラズマ核酸検出 3人(5歳男、6歳男、
 7歳男)
 【豊田市 すくすくこどもクリニック】
 1歳男 病原性大腸菌O18(+)VT(-)
 4歳女 サルモネラO4
 【岡崎市 にいのみ小児科】
 マイコプラズマ肺炎 4歳男
 特に目立った流行はありません。
 【岡崎市 花田こどもクリニック】
 インフルエンザA型 3名
 【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
 40歳女 病原大腸菌O1
 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

インフルエンザA型 3名
 【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
 14歳男 インフルエンザウイルス感染症
 マイコプラズマ肺炎 3歳男(2名) 5歳女(1名)
 溶連菌感染症目立ちます。
 手足口病とヘルパンギーナ散見されます。
 【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
 マイコプラズマ、RSウイルス感染症みられます。
 手足口病も散発
 【碧南市 永井小児科クリニック】
 インフルエンザA 3名
 【知立市 宮谷クリニック】
 インフルエンザA型 1名
 【西尾市 西尾市民病院】
 17歳男 カンピロバクター腸炎
 16歳男 A型インフルエンザ(今シーズン初めて)
 【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

病原性大腸菌O128 3歳男
 【豊川市 ささき小児科】

アデノウイルス 1名
 病原性大腸菌O25 1名
 サルモネラO9 1名
 【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2016年10月5日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun160215.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2016年39週報告数			2016年総計(1～39週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	9	1	3	513	131	124
豊田市				54	13	14
豊橋市	1	1		58	11	24
岡崎市				43	17	11
一宮	2	1		106	36	22
瀬戸	6			92	16	28
半田				49	13	21
春日井	3			87	14	25
豊川				40	10	8
津島	3		1	85	13	35
西尾				19	5	3
江南	4			39	7	6
新城				8	5	2
知多	1		1	60	15	18
清須	1		1	29	14	4
衣浦東部	1			89	16	15
合計	31	3	6	1,371	336	360

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	20歳	男	- / -	9 / 23	9 / 23	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
2	瀬戸	90歳	女	9 / 24	9 / 24	9 / 28	O157、VT型不明
3	江南	31歳	女	9 / 23	9 / 24	9 / 28	O157、VT型不明

腸チフス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊田市	30歳	女	9 / 13	9 / 23	9 / 28	国内
2	豊田市	19歳	女	9 / 16	9 / 21	9 / 28	国内

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	衣浦東部	38歳	男	デング熱	インドネシア

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	86歳	男	肺炎型	国内
2	岡崎市	90歳	男	肺炎型	国内
3	一宮	65歳	男	肺炎型	国内
4	衣浦東部	72歳	男	肺炎型	国内
5	衣浦東部	73歳	男	肺炎型	国内
6	衣浦東部	65歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	37歳	男	腸管アメーバ症	経口	国外
2	名古屋市	64歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
3	豊田市	58歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	インドネシア

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	74歳	男	不明	国内	無
2	津島	58歳	男	以前からの保菌	国内	無

クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	名古屋市	80歳	男	古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	63歳	男	国内
2	瀬戸	43歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	37歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	53歳	男	AIDS	性的接触	国内
3	名古屋市	44歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
4	名古屋市	59歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
5	名古屋市	34歳	男	AIDS	性的接触	国内
6	名古屋市	45歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

侵襲性髄膜炎菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	共同生活	推定感染地域
1	名古屋市	72歳	女	無	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	88歳	男	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	21歳	女	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	32歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	53歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	19歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	一宮	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	江南	37歳	女	早期顕症	性的接触	国内

播種性クリプトコックス症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染原因・感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	68歳	女	免疫不全	国内
2	豊田市	74歳	女	鳥類の糞などとの接触、 免疫不全	国内

